



羅臼町議会だより



しれとこ

第3回定例会	2~3
一般質問	4
令和4年第一回羅臼町高校生一日議会	5~6
羅臼町議会改革サポーター研修会	7

令和4年

第**173**号

11月25日



令和4年 第一回羅臼町高校生一日議会

令和4年9月9日～14日 第3回定例会



行政報告…………… 4件	工事請負契約…………… 1件
人事案件…………… 3件	財産の取得…………… 1件
各会計補正予算…………… 3件	報告…………… 2件
条例改正…………… 2件	意見書…………… 1件
	決算特別委員会…………… 1件



任期 令和五年一月一日
 令和七年十二月三十一日
 ま



若山 幸子
 麻布町108番地23

人権擁護委員

任期 令和四年十月一日
 令和八年九月三十日まで



芦崎 拓也
 麻布町56番地 6

羅臼町教育委員会 委員

任期 令和四年十月一日
 令和七年九月三十日まで



石崎 佳典
 礼文町229番地

羅臼町教育委員会 教育長

人事案件

一般会計 5,033万円追加 総額 55億2,405万円

以下抜粋

庁舎管理に要する経費	174万円
消防事務組合負担金	151万円
電算システム等に要する経費	161万円
マイナンバーカード交付事業に要する経費	64万円
住民税非課税世帯等臨時特別給付金返還金	599万円
老人福祉センター修繕費	59万円
障がい者自立支援事業に要する経費	120万円
後期高齢者医療費負担金	△1,265万円
放課後児童クラブに要する経費	29万円
子育て支援に要する経費	20万円
小規模保育事業に要する経費	33万円
子育て世帯臨時特別給付金精算金	879万円
新型コロナワクチン接種委託料	141万円
水道事業会計操出金	826万円
国民健康保険診療所事業特別会計操出金	183万円
船揚場撤去工事	500万円
新型コロナウイルス感染症経済対策に要する経費	508万円
新型コロナウイルス感染症対策に要する経費	14万円
小学校管理に要する経費	39万円
幼稚園管理に要する経費	204万円
体育館管理運営に要する経費	42万円

国保会計 642万円追加 総額 9億9,243万円

国民健康保険財政調整基金積立金

642万円

介護保険会計 2,391万円追加 総額 4億9,560万円

介護保険業務に要する経費
国庫負担金等返還金

1,541万円
850万円

国保診療所会計 183万円追加 総額 2億9,170万円

修繕料

183万円

令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

(単位：%)

健全化判断比率	R 2	R 3	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率 ・一般会計	—	—	15.00	20.00
②連結実質赤字比率 ・一般会計・国保会計・介護会計 ・後期会計・診療所会計・水道会計	—	—	20.00	30.00
③実質公債費比率 ・一般会計・国保会計・介護会計 ・後期会計・診療所会計・水道会計 ・一部事務組合	7.8	7.8	25.0	35.0
④将来負担比率 ・一般会計・国保会計・介護会計 ・後期会計・診療所会計・水道会計 ・一部事務組合	—	—	350.0	
⑤資金不足比率 ・水道会計	—	—	経営健全化基準 20.0	

〈用語説明〉

① 実質赤字比率	一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
② 連結実質赤字比率	全ての会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
③ 実質公債費比率	一般会計等が負担する町債などの返済負担額の標準財政規模に対する比率
④ 将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
⑤ 資金不足比率	公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率

標準財政規模	1年間の町税・地方交付税などの経常的に収入されるであろう一般財源の額で、自治体の標準的な財政規模を示すもの			
	R 2	R 3		
標準財政規模	2,599,795千円	2,940,491千円		

実質公債費率は、標準財政規模（経常的な一般財源）の内、何%が借金返済に使われているか

将来負担比率は、全ての借金額を貯金で穴埋めし、残った金額が標準財政規模（経常的な一般財源）に対して何%か

条例改正

- ・職員の育児休業等に関する条例改正
- ・町長・副町長及び教育長の給与及び旅費額並びにその支給方法に関する条例改正

工事請負契約

羅臼町温泉供給設備高効率化改修工事
七, 四八〇万円
朝日通商株式会社
代表取締役 佐藤 克範
札幌市西区発寒一四条五丁目二番三六号
釧路信用組合羅臼支店建物

財産の取得

意見書

四, 八五七万三, 三六〇円
国土強靱化に資する社会資本整備

決算特別委員会

委員長 田中 良
副委員長 小野 哲也
委員 加藤 志郎



9月定例会

「1人が聞きたい」一般質問Q&A

1人の議員が
質問しました

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているか議員がチェックするものです。この議会日よりでは、議員本人が執筆（要約）したものを掲載しています。

高島 讓二議員

北方領土墓参について

長湊町屋長 墓参を再開して欲しいと政府に訴えていく所存



よう日本政府に強く要望すべきと考えるが町長の見解は？

湊屋町長

令和二年から三年連続でビザなし交流事業は実施されていません。

質問

北方領土墓参は、北方領土問題とは別に人道的観点から元島民の皆様が、旅券・ビザなしで日本の身分証明書により、先祖が眠る北方四島を訪れ、お墓参りをする事を目的として昭和三十九年から実施しており、北方四島に五十二カ所ある墓地すべて墓参をし、これまで延べ四千八百五十一名の方々が参加されています。しかし、昨年、一昨年とコロナウイルス感染症防止

のため中止、今年はロシアからウクライナ侵攻により、日本政府は四月の墓参を含め、ビザなし渡航三事業を「当面見送り」として発表している。

元島民の皆様はご高齢であり、一年一年が貴重な時間であり、千島齒舞諸島居住者連盟理事長も北方墓参を強く望んでおり「墓参について行政の方からも強く要望して欲しい」と願っております。

一刻も早く墓参が出来る



慰霊上沖島後国

このような状況の中、北方四島に上陸出来ない、先祖の供養を行えないことは非常に残念だが、昨年度は「洋上慰霊」を実施し、本年度も九月十七日に実施されたが洋上慰霊が常態化しないよう国に訴えていく。墓参についての再開を政府に訴えていく所存です。

※ビザなし渡航三事業とは

- 一、北方墓参
- 二、ビザなし交流
- 三、自由訪問

この三事業がビザなしで北方領土に渡航できるが、ロシアは、このうち「ビザなし交流」と「自由訪問」を九月五日、一方的に破棄すると表明。

安全操業について

長湊町屋長 地域産業・経済にとつて影響は計り知れない

質問

ロシアは本年六月七日に北方領土周辺水域での「安

全操業協定」の履行停止を公表した。九月十六日から安全操業開始までに解決するか結果が見えてこない。安全操業協定が破棄されれば、漁業者はもちろんの事、水産加工業者も含め町の経済損失が大きく、大変危惧するところですが、町長のお考えは？

湊屋町長

平成十年二月二十一日に日ロ安全操業協定調印により北方領土周辺水域の操業が開始され、「安全操業」は、町民の永年の悲願でありました。「安全操業」は日ロ関係改善の象徴的な存在であり、この特別な枠組みが、国を挙げて堅持されていかなければならないと考えます。予定通り解禁となるよう要請していきます。



令和4年 羅臼町高校生一日議会

第一回 8月24日 開催



令和4年羅臼町高校生一日議会が、羅臼町議会議場で開催されました。

2年生7名が一般質問に立ち、町理事者に「まちづくりに対する」考えを聞きました。

第一回 八月二十四日開催

洲崎 滯菜さんが議長を務め、三班に分かれて十一件の一般質問を行いました。

第一班質問

- 一 町内の道路に穴が開いている箇所がある。舗装工事を実施して欲しい
- 二 町内で買い物をするところが少ない。直売所の設置ができないか
- 三 町内の移住者を増やす取組について

質問者 吉田 颯大さん
田中 葵那さん

町長答弁

一件目は、道には、国で管理する「国道」と、北海道で管理する「道道」、町村で管理する「町道」があります。

道路パトロール等により、点検し補修したり、計画的に舗装工事を実施しています。

今後道路管理者として一般道路に支障を及ぼさな

いよう努めていきます。

交通に支障を及ぼす異常を発見した場合は、道路管理者に連絡して頂けると迅速な対応が可能となります。

二件目は、現在道の駅「知床・らうす」の玄関前を歩行者専用道路として改修し、臨時店舗やキッチンカーの受け入れを通して新しい分野の産業進出や企業誘致のきっかけづくりを進めています。根室管内にも産業や観光など異なった資源があり、相互に補完しあっていくことが将来的に重要

となります。

三件目は、羅臼町の人口は年々減少しており、全国的な問題となっております。将来の町を維持するため

の移住定住対策に力を入れています。SNSを活用したり、就業体験移住モニターツアーの受け入れ、オンライン移住相談の開設などの取組を行っています。さらに、様々な助成制度の創設も図りながら、移住促進をすすめています。羅臼の魅力発信した取り組みを進めていきます。



第二班質問

- 一 朝の通学バスの増便で快適な通学を
- 二 映画館のあるアミューズメント施設の開業について
- 三 観光客・町民が楽しめる新規カフェ開業について
- 四 羅臼町バスの利用可能人数の緩和について

質問者 三河 里奈さん
小林 璃衣さん

町長答弁

一件目は、羅臼町内のバスの運行は、阿寒バス株式会社に委託して運行しています。全国的に運転手が不足している現状にあります。バスの増便については、難しい状況で、当面は現状維持の運行体制となります。

二件目は、大規模な市にはショッピングセンターに併設されていますが、人口の少ない小規模な町村には開設されていません。

周辺市町村からの集客が見込めない当町へのアミューズメント施設の開業や誘致は難しいと考えています。

三件目は、町内には喫茶店に分類されるお店は数件



通学バス

営業されています。例えばある公共施設の遊休部分が生じた場合には、もっと利用しやすい環境が整うと判断できれば、民間の力を借りながら、カフェなどに改装して頂き、テナントとして開放するなどの検討はできるかと考えています。

四件目は、二年前の高校生の日議会で改善が求められていた貸出基準は令和三年四月より原則十名以上に改正させて頂きました。今の二年生は七名ですが、貸出基準には「特別な事情がある場合は、町長が認めるとき」の例外規定もあることから、その都度ご相談下さい。

また、本年から羅臼町内の交通全般についての検討会議を設置して、より良い交通体系となるよう努力して参ります。

か？

町長答弁

町内には敷地が少ない状況ではあります。すぐにはいきませんが、しっかりと考えさせていただきます。

第三班質問

一 高校周辺に熊防止用の電気柵を増設して欲しい

二 春松方面の活性化を

三 歩道のゴミ対策について

四 効果的な熊対策のプランはあるのか

質問者 松山 賢人さん

大野 遙希さん

町長答弁

一件目は、電気柵の管理には相当な人的負担等から、

出没率が高く、捕獲が困難な市街地等を優先的に設置しています。電気柵がなくとも安全を確保するため森林地区の間に緩衝地区をつくる草刈り活動を地域町内会や学校へ働きかけていきます。

二件目は、基幹産業である漁業の低迷、コロナによる観光産業も含めた地域経済は厳しい状況にあります。

春松方面だけでなく、町全体の活性化策が急務です。社会情勢や地域経済の変化に対応した羅臼町全体のまちづくりを進めていきたいと考えております。

三件目は、ゴミ問題は歩道に限らず、ゴミのポイ捨てや不法投棄が後を絶たない状況です。過去にゴミ箱の設置をしていましたが、投棄された生ゴミの熊対策としてゴミ箱を撤去しています。今後もゴミ箱の設置予定はありません。不法投棄防止のため監視カメラの設置をするなどの対策を整えています。

四件目は、基本的には関係団体で組織する「知床半島ヒグマ管理計画アクションプラン」に基づき実施しています。

「ヒグマ学習」もその一つです。ハード面として電気柵の設置、ソフト面として二十四時間自動体制、科

学的な個体識別等による問題熊の特定と捕獲対策を強化しています。

さらに、人との接触を避けるため生活圏に緩衝帯を

作るための地域挙げて草刈り活動などで、出没低減に効果を上げています。



議会改革への提言

北海道大学公共政策大学院
教授 山崎 幹根 氏

羅臼町議会改革 サポーター研修会 8月29日



「これからの羅臼町議会を考える報酬・定数を手掛かりに」と題して北海道大学公共政策大学院 山崎幹根教授を講師に、議会議員と議会改革サポーター委員さんの合同研修会を開催しました。

今回のテーマは、先に実施した羅臼町議会改革の柱の一つである定数と報酬の住民アンケート調査に基づき講演して頂きました。

アンケート調査の結果は、八月二十五日発行の第一七二号議会だよりに掲載されていますが、設問四の「議会の関心度」について「ある」



「少しはある」と答えた人は72%。設問五「議会の役割」について「町民意見の町政への反映」が58%あり、議会への関心が高いことが示されました。

設問六「現在の議員定数」についての設問では、「多い」、「やや多い」が62%。設問七「現在の議員報酬」については、「適正」が44%、「少ない」が21%。

設問八「議会選挙の立候補が少くない理由」として「仕事に魅力が無い」24%、「仕事と両立出来ない」16%、「議会や政治に関心がない」16%、「議員の報酬等の待遇に魅力を感じない」



10%などの理由が挙げられています。

二〇一八年七月に北海道新聞が北海道大学公共政策大学院と共同で実施した世論調査では

(一)「地方議員の数」は「道議も市町村議員も多すぎる」が56%、「妥当」が22%。「道議は多すぎるが市町村議は妥当」は11%。「道議は妥当だが市町村議員は多すぎる」は9%。

(二)「市町村議会議員の報酬」(平均報酬は市議会議員約三十七万円。市町村議会議員約十八万円)は「妥当」が55%、「高い」が30%、「低い」が14%。

(三)「地方議会を良くするために何が大切か」は「情報公開の推進」が41%、「住民参加の機会の増加」が28%、「政策立案能力の向上」が23%、「開催日、議員数、報酬を増やす」はそれぞれ2〜3%。

(四)「市町村議会議員に期待する役割」は、「地域の要望の実現」が37%、「行政を厳しくチェックする」が16%、「住民と市町村行政との橋渡し役」が17%、「政策立案」が5%となっている。アンケート調査結果をどのように解釈すべきかについて、教授は不特定多数の問いかけは「低い回収率」にもなりがちで、回答者も年代が偏りになったり、回答者の問題点に応えることの出来ない一方的な回答になりがちだとの指摘もあり、アンケート調査だけでなく地方議会、地方議員の実情を知ってもらうためには「議会の情報公開」が最も重要との研修内容となりました。

議会の動き

8 月

- | | | |
|-----|---------------------------------|-------|
| 10日 | 議会だより編集特別委員会 | 議員 4名 |
| 15日 | 羅臼町忠魂碑護持奉賛会慰霊祭 | 議長 |
| 22日 | 議員と高校生との懇談会 | 議員 7名 |
| 24日 | 令和4年第一回羅臼町高校生一日議会（2年生） | 議員 6名 |
| 26日 | 北方領土返還要求北海道・東北国民大会及び啓発街頭行進（札幌市） | 議長 |
| 27日 | 故郷札幌らうす会交流会 | 議長 |
| 29日 | 第7回羅臼町議会改革サポーター会議（北海道大学山崎教授講演） | 議員 7名 |

9 月

- | | | |
|-----|---|-------|
| 5日 | 議会運営委員会 | 議員 5名 |
| 8日 | 議会運営委員会 | 議員 4名 |
| 8日 | 全員協議会 | 議員 7名 |
| 9日 | 令和4年第3回定例議会（1日目） | 議員 8名 |
| 12日 | 経済文教常任委員会 | 議員 5名 |
| 13日 | 総務民生常任委員会 | 議員 4名 |
| 14日 | 議会運営委員会 | 議員 6名 |
| | 令和4年第3回定例議会（2日目） | 議員 9名 |
| | 議会改革プロジェクト会議 | 議員 4名 |
| 17日 | 北方四島羅臼洋上慰霊 | 議長 |
| 18日 | 釧路・根室酪農畜産生産者緊急大決起大会（釧路市） | 議長 |
| 20日 | 町村議会広報研修会（東京都） | 議員 3名 |
| 28日 | 岡田内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）と関係団体との要望・懇談会（根室市） | 議長 |

10 月

- | | | |
|--------|--------------------------------------|----------|
| 4日 | 第1回決算特別委員会 | 議長・議員 4名 |
| 11日 | 議会だより編集特別委員会 | 議員 4名 |
| 17日 | 議会改革特別委員会プロジェクト会議 | 議員 4名 |
| 18日 | 第2回決算特別委員会 | 議員 4名 |
| 20日 | 第3回決算特別委員会 | 議員 4名 |
| 23日 | 別海町町制施行50周年記念式典及び生涯学習センター落成記念式典（別海町） | 議長 |
| 25～26日 | ロシアトロール船操業停止要請活動（札幌市・東京都） | 議長 |
| 26日 | 議員と高校生との懇談会 | 議員 6名 |
| 28日 | 根室町村議会議長会主催議員研修会（中標津町） | 議員 6名 |

11 月

- | | | |
|-----|------------------------|-------|
| 1日 | 令和4年第二回羅臼町高校生一日議会（3年生） | 議員 6名 |
| 9日 | 第66回町村議会議長全国大会（東京都） | 議長 |
| | 経済文教常任委員会町内行政視察 | 議員 5名 |
| 10日 | 第4回決算特別委員会 | 議員 3名 |
| 12日 | 巡視船さろま就役式典（根室市） | 議長 |
| 14日 | 議会だより編集特別委員会 | 議員 4名 |

根室町村議会議長会主催

管内議員研修会終わる

十月二十八日 中標津町

中標津町を会場に根室町村議会議長会主催の議員研修会が開催され、羅臼町から六名の議員が出席しました。

講演では、北海道大学大学院理学研究員地震火山観測センター教授 高橋浩晃氏による「千島海溝の超巨大地震津

波対策（現状と課題）」についてお話を伺いました。

津波対策は必要、後方支援力にも期待、飼料輸入生産が停止し製品移出も困難になる。災害を受け流す冗長性のある地域とまちづくりが必要であると提案を頂きました。



編集を終えて

謹啓 霜月の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は格段のご厚誼をいただき有難く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰など大変な時期となっております。今後とも一層のご援助をいただきます。心からお願い申し上げます。

敬具

